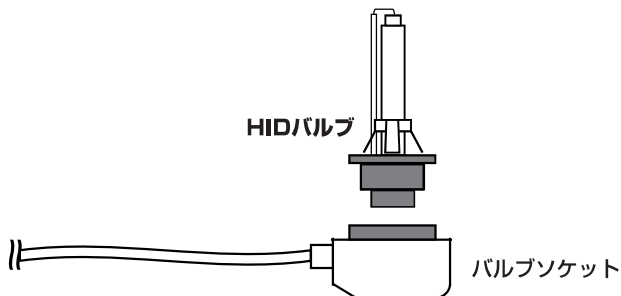


## 純正交換用HIDバルブ点灯チェック要領

※車体への取付前に必ず点灯チェックを行ってください。

※点灯チェックは必ずバルブキャップを取り外して行ってください。



### 《手順》

- ① 車輛の整備解説書に従って、ヘッドライト後部のバルブソケットを取外してください。
- ② バルブソケットから純正HIDバルブを取外し、バルブソケットをヘッドライト後部に装着する前に、車体に接触しないように仮置きた状態で、ヘッドライトのスイッチをONにして、およそ2～3分程度連続点灯させてください。
- ③ ヘッドライトのスイッチをOFFにして、HIDバルブが冷めるまで放置してください。
- ④ HIDバルブに異常が無い事を確認した上で、バルブソケットをヘッドライト後部に装着し直します。

※バルブソケット内部の端子が広がった状態で接続すると、ソケット部分の融解や火災の原因となります。  
必ず装着前に確認を行ってください。

### ⚠ 注意

- 点灯チェックは必ず安全を確認した上で行ってください。
- 点灯チェック中にバルブの溶解や発煙等の異常が確認された場合は、直ちに使用を中止し、販売店までご連絡ください。
- 装着作業中に発生した破損等は保証の対象外となりますので予めご了承ください。
- 点灯直後は大変高温になっているため、触れると火傷にいたる場合がございます。絶対にHIDバルブに手を触れないでください。
- 本商品は自動車用アフターパーツです。万が一不具合が発生した場合にお取付前に戻せるよう、外された純正HIDバルブは必ず保管しておいてください。
- 使用中に不点灯等の異常が起こった場合、早急に商品を取り外してください。そのままで使用された場合、バルブソケット部分の融解や損傷の原因となります。